

## 青森県立保健大学版 Linktopos を立ち上げ、拡大を図るための活動

# Link plus

### I. はじめに

Linkplus は全国版の Linktopos に代表・副代表が参加したことをきっかけに、青森県でも同様の地域活動ができないかと考えたことに端を発します。現在は、全国版の Linktopos に参加したことがある4サークル（A-knot、Smile、りんごの会、三味線）のメンバーで構成されています。将来的には、県内の他大学（私学も含む）にも呼びかけ、一緒に青森県のヘルスリテラシー向上に寄与するような地域活動ができればと考えています。

### II. 目的

- ・団体を越えた繋がりによる活動の安定化と多様な視点・アプローチの構築をする。
- ・サークルメンバーが互いに交流し、活動することによって、これまでになかった、できなかった活動の広がりを作り出す。
- ・今後の県内のヘルスリテラシー活動への新たなビジョンや学生生活活動の可能性を広げる。

### III. 活動方法（または「活動の経過」等）

#### ●平成30年度全国公立大学学生大会（Linktopos 全国大会 静岡開催）へ参加

<1日目>静岡県立焼津少年自然の家

- ・入所式
- ・分科会
- ・分科会全体共有

<2日目>静岡県立焼津少年自然の家

- ・それぞれのグループで地域課題等の紹介
- ・地域課題解決型ワーク（途中ワールドカフェ含む）
- ・発表

<3日目>静岡県立大学草薙キャンパス

- ・ポスターセッション
- ・ランチ交流会
- ・学長とのパネルディスカッション

#### ●平成30年度全国公立大学学生大会（Linktopos 全国大会 静岡開催）の報告会

- ・PowerPoint を用いた活動報告

#### ●保育園ボランティア（和幸保育園）

- ・遊びの補助
- ・給食配膳の手伝い
- ・掃除

#### IV. 活動結果（または「成果」等）

- ・ 県外学生との交流強化
- ・ Linkplus の宣伝
- ・ 団体への勧誘
- ・ 他大学の異なる活動を行う学生・教職員の方とワークショップを開くことで、普段思いつかないような考えに触れることができ、得るものが多かった。また、初対面の人が多かったが、楽しくワークショップを進めることができた。今年度の全国 Linktopos では、東北内でも今まで交流がなかった大学生とも繋がることができ、今後の学内の Linkplus の活動に活かすことができると考える。
- ・ 地域の子ども達と触れあったことで、地域の子ども達を視野入れた地域活動を考えるきっかけとなった。他職種の人と関わることで、自分の専門性を再確認できた。

#### V. 活動の総括

（報告書の作成に当たり、参考とした文献等がある場合は本欄に記載してください。）

今年度は全国 Linktopos へ参加するとともに、地域貢献できるボランティアが主な活動になったが、次年度以降は今年度の活動を参考に近隣住民や東北地域の学生を主として交流や地域貢献をさらに行っていく。

#### VI. 謝辞

本活動において、学内の先生方や職員の方々には多大なるご協力を頂きました。ここに感謝の意を申し上げます。

Ⅶ 活動構成員等

(チーム名 : Linkplus )

	氏名	所属	役割分担
活動代表者	菅原 真美	栄養学科 3年	活動を総括する
経費執行責任者	杉山 克己	社会福祉学科教授	予算執行の監督と顧問
構成員	渡邊 実咲	看護学科 3年	代表者の補佐
構成員	菅野 萌	栄養学科 4年	
構成員	常岡 恵里菜	栄養学科 4年	
構成員	濱田 菜那	看護学科 4年	
構成員	福村 郷	看護学科 4年	
構成員	山中 侑希奈	看護学科 3年	
構成員	秋本 日向子	社会福祉学科 2年	
構成員	阿部 ひかる	栄養学科 1年	
構成員	佐野 春奈	理学療法学科 1年	

Ⅷ 活動経費 (執行額)

(単位 : 円)

年度	活動経費	科目				
		報償費	旅費	需用費	役務費	備品購入費
平成 30 年度	169,000		101,280	12,400		
総計	113,680		101,280	12,400		

※活動経費執行内訳等の詳細は別紙「収支管理簿」のとおり。

